

## 令和4年度第4回「金沢の未来を語る会」

・日時：令和4年11月15日（火）18時30分～

・場所：石川県立武道館 大集会室

### 1 開会

#### 【村山金沢市長】

改めまして、皆さん、こんばんは。また、夜のこういった時間にお集まりいただきまして、ありがとうございます。

現在、金沢市では、これから10年間の先を見据えた都市像をつくるという作業をしています。今年度と来年度の2か年にかけて、この都市像の策定の作業を進めております。

通常、町会を単位にまちづくりミーティングというものを行ってございます。これは町会のほうに行っているんですけども、これを3年ぶりに開催するというところで行っています。全ての町会を9つのブロックに分けて9回行っておるんですけども、こちらでも都市像の策定に向けてということで議論いただいているところであります。

今回は、都市像の策定ということですので、公民館の方々、あるいは校下婦人会の方々にもご意見を伺いたいということで、この金沢の未来を語る会という形で開催をさせていただくことといたしました。

ぜひ忌憚のないご意見をいただきまして議論を進めさせていただき、将来に向けての議論ができればというように思っております。限られた時間ではございますけれども、よろしくお願い申し上げます。

### 2 市長講話「親和力で奏でる金沢」

市長講話の内容については、レジュメを参考願います。

### 3 意見交換

#### 【薬師谷公民館】

先日、当館の文化祭に市長さんがお話しいただきまして、ありがとうございました。そ

の公民館なんですけれども、先ほども市長が言われた「10年後の金沢を一緒に考える」とか、それから「共に語り合い、アイデアを出し合う」という、そういうお考えに賛同させていただく立場から、ちょっとお話しさせていただきます。私は10年後の地域を考えたいと、公民館の館長の立場で話をさせていただきます。

1つには、私たちの公民館は地元負担金が非常に高いんですね。多分、こっちにいらっしゃる公民館の方たちよりも一番地元負担金が高いと思っています。1つには、そういう不公平があるということは、ほかの館は1,000円とか1,000円未満の方もあるんですけど、うちは3,000円なんですよね。それについては、そのことを言うわけではないんですけれども、実は地元負担金が高いということは地元の住民が少ないということなんですよね。

そういうことで、地元の住民を増やしたいなということを実は常々考えております。そのために、例えば空き家を使うとか、できれば来ていただくために道の駅があればいいなとか、それから気軽にお茶や食事ができるところとか、スーパーがあればいいなとか思っているんですけれども、なぜそういうことを考えるかといいますと、そういうことを考えることが可能な状況が実はあるんですよ。

何かといいますと、我々のところではテクノパークがありますし、それから森本インター工業団地があるんですよ。そういうことで、この地区の人口をはるかに超える勤務人口の方が地区にはいらっしやっているんですね。例えば、ちょっと甘い考えなんですけれども3,000人はいるだろうと。もっといるんですね、実際は。その1割が当地域にいてくれば、家族も含めれば500人ぐらい増えるんじゃないかと。そうすればちょうど子育て世代ですから小学生も増えるし保育所も入っていただける。そんなふうなこともけれども。

この間から保育所の統合移転の話が発生しました。私の話は、保育所の統合移転についての統合移転に至った判断と、その決定のプロセスについて実はお聞きしたいと思っておるんですよ。さっき言ったような形のとときに、保育所、小学校は地域の活性化のためには、あって当然、あるのが前提なんですよね。これが私どもも確かに、私が町会長のときだったんですけれども、5年前に、古くなっているし、それから危険なところがあるので移転してくださいということはお願いしていたんですけれども、建て替え移転をお願いしていたんですけれども、統合移転については全く唐突で、寝耳に水でした。

何でもかといいますと、うちの保育所は50人近くいるんですけれども、物すごく公民館とつながりがあるんですよ。社会体育大会には遊戯参加してもらっていますし、文化祭には

作品展示してもらっています。そのために保護者とかが公民館に足を運んでくれているんですよね。それから、公民館の菜園にはずっと関わっている方がいらっしゃいますし、季節の餅つきとかイチゴ狩りとか、公民館へも防災訓練でも園児が来ています。そういうことで、地域との関わりが物すごく強いんですよね。ある意味では、保育所は地域の宝なんですよ。

もちろん子どもにやっていきますけれども、結果的には地域の方も保育所に非常に救われているといえますか、助かっているんですけれども、そういうものを、減ったから潰す、減ったから移転する、統合するなんていうことはちょっと短絡過ぎるんじゃないかと。

先ほども言われた「共に語り合い、アイデアを出していく」ということで、いろんな形で一回話し合いをしたんですけれども、私どももこういう問題が出てすぐ意見書を出しました。要望書を出しました。それから、保育幼稚園課からもいらっしゃってお話もしたんですけれども、そのときもお話ししたんですけれども、例えば我々のところは中山間地域なんですよね。そういう指定があって、市街化調整もかかっていますので難しいんですけれども、ただ、私から見れば、インターがあるんですね。インターがあって山環がつながって、そしてテクノパークが誘致されて、それから森本インター工業団地ができて、そういう状況の変化があるにもかかわらず土地の性格が変わっていない。当然、中山間地域という役割を変えていかなきゃならなかったのに、それをさせていないということがやっぱり問題なんですよ。

この地域、私どもの地域は、だんだんバスはなくなる。それから今言われた保育所はなくなる。それから駐在所はなくなるで、そういうことでないない尽くしになってきています。

だから10年後を考えたときに、多分、地域としては、金沢駅から20分で来るところが奥能登の過疎地と一緒に状況になっているんです、実際は。おかしいじゃないですか、実際問題。だから、やっぱりいろんな私どももアイデアもあったり考えがあるんだけど、そういうことを出す前にどんどんお話を進んでいって、もう議会発表もされたし、新聞にも載っていますから、皆さん駄目なんだろうと言うんですけれども、先ほど言った、どうして統合移転になったのか、それからどうしてこういうふうな決定のプロセス、そういうところが釈然としない。いろんな意見もいっぱいあるのに、意見も言ってきました。言ってきましたけれども、そのお答えも全然聞いていないのにどんどん進んでいくという、それはおかしいんじゃないかと。そういうことで、ちょっと今日一言言いたくて。

ただ、市長さんの言われたこういう考え方につきましては賛同します。けれども、それを実行に移していただくような行動をしていただかないと、絵に描いた餅になってしまいますので、ひとつよろしく願いいたします。

長くなりましたけれども、以上でございます。

#### 【村山金沢市長】

保育所の関係はこども未来局が担当になりますけれども、ちょっと大きめの話からさせていただくほうがいいかなというように思っております。

一つは、北部地域の課題というところにもなるとは思いますけれども、地域と、地域自体をどう再生していくかということの課題、非常に大きいというように思っております。

一方で、テクノパークができたから、森本工業団地ができたから、それで一気に進むものでもないというようにも思っていて、この地域が便利だと思う方であれば、また移住もしてきてということもあると思うんですけれども、そこの勤務場所とのリンクがどのくらいあるかというところは直接考えるところが難しいかもしれないというように思っています。

一方で、地域はそのままがいいのかというと、そうではないというように思っています。各集落単位でどのような動きをしていくべきかということは、役所のほうでも本気で考えなきゃいけないなというような段階に来ているというように思っております。来年度以降の施策になるので、ここでどうしますということをはっきりと申し上げるのは難しいんですけれども、少し高等教育機関なども入っていただいた上で、そういった検討ができないかというのを今思っているところであります。

この選挙期間中も様々なご意見をいただいて、地域の悩みを伺うこともありました。また、こここのところ各地の朝市などもお邪魔して、そこでお話を伺うこともありましたけれども、なかなか現状厳しいなということの認識は私も共有しているつもりであります。

一方で、保育所の統合ということについては、地域内での保育施設の定員をあと3年後には下回るということがもう見えてきております。これは先ほど申し上げたとおり、これから子どもが増えるかということ、すぐには増えないというような環境があります。

市内で公立の保育所については、かなり北のほうに偏っているという現状もあります。民間の保育所は南あるいは中央のところをやっているからというところもあるんですけれども、そういったバランスも考えなければいけないかなというようにも思っております。

す。再整備の際には、将来の保育事情を考慮する必要があるということで、3つの保育所を統合するという方向で今検討しているのではないかというように思います。

その一方で、これから地域をどう再生していくかということとを並行して考えなければいけないというように思います。実は、今日を皮切りに、これから2週間ほどの間に森本地区のお話を聞く機会が5回ぐらいあります。そういったところで、それぞれの場で要望をいただくというように思いますけれども、ちょっと大きい課題として市役所のほうは捉えているということをご認識いただければというように思います。

#### 【薬師谷公民館】

実は、保育幼稚園課のほうから説明はあったんですけども、私は保育幼稚園課の考え方は間違っていないと思っているんです。ただ、そこだけで判断するのはおかしいという話をしたんですよ。

例えば、テクノパークなり工業団地を誘致した場合、企業立地課のほうですけども、そこだけでいいんかと。誘致した地域はどうなるのかということを考えていただきたいです。それから多分、勤務者は瑞樹団地とか朝霧台から来ていますから、結構都市交通の問題も出てきているんですよ。非常に混雑しています。それから、やっぱり今ネックになっている市街化調整の関係があって、都市計画課とか、それから前々から言っている中山間地域であると農林水産局が絡んできますので、そういうところを併せて考えていただかないと、保育幼稚園課だけでは確かに合っているかもしれないけれども、トータル的に考えた場合にそれでいいかと。そういうことを私は言いたいと思っていますので、そこも含めてお願いしますということを申し上げました。そういうことです。

#### 【小坂公民館】

3つ。恐れ入ります。市長の顔を間近で見るのは金沢マラソンのときに1回と、今日初めてでございます。ぜひこの後も金沢に骨を埋められる前提で頑張っていただければというふうに思いますので、よろしくをお願いします。

3つ申し上げます。今日必ずしも全部市長にご答弁いただくとは思いません、思っていないので、ぜひ言いつばなしでも構いませんのでお聞きいただければと思います。

その前提で、今ほど保育園が北部方面に多いというのは、実は町村編入の関係でやむを得ない事情があるのであって、これは必然の問題でありますから、これを除いた上で多い

少ないの議論をされますと歴史的に何だそれはということになりかねませんので、これはひとつ申し上げておきたいというふうに思います。

私から申し上げたいのは、一つは公民館と町会連合会との関係です。公民館61館になりましたが、この間、私は今、公民館長で4年目になりますけれども、耳にするのは、私もは全く問題ないんですけれども、ともすれば公民館は、とりわけ公民館長は連合町会長の下にいます。だから言うことを聞くべきだという風潮がまだまだ残っております。

その理由は、町会連合会は市役所にとって使い勝手のいい、都合のいい組織だったからです。選挙はしてくれるわ、行政事務はしてくれるわなどなど、公民館側からすれば、公民館に金をやっているのは連合町会長であるという誤解をされている連合町会長がいまだにお見えです。

これを直すのは公民館側からでは無理です。行政が手を入れていただかなければ絶対に直らんとします。まだ聞く限りでは半分近くの連合町会長がそういう立場の方がおられると。幸い、私どものブロックでは、北部方面ではそんな方々は少ないということでありますけれども、ここは生涯学習課だけでも絶対できません。行政トータルとしてぜひ手を入れていただきたいというふうに思います。

公民館が偉いという意味ではありません。町会連合会も公民館も車の両輪ですので、決して公民館は町会連合会、連合町会長の言うままにいますということではありませんので、生涯学習を担っておりますので、ぜひお願いします。

金沢は、県内の他の公民館と違って、金沢方式というすばらしいシステムを持っていますから、この後も社会教育の拠点になりたいと思っています。ただ、ほっといたら、このまま先10年ぐらいいったら小坂公民館はデイサービスセンターになりかねません。年寄りしかいなくなってしまう。難しい局面になってはいますけれども、ぜひ行政の立場で早急に対応していただきたいということを申し上げておきます。

それから2つ目、金沢マラソン。市長も見えられました。それぞれ顔出しをいただいております。

1つだけ、金沢マラソンは全ての人がウェルカムという気持ちではないんですよ。現に、あのルートのお小さいお店の方々は1日仕事パーです。何の補償もありません。そして、言葉は悪いんですけれども、行政の皆さんは代替休暇で900名から1,000人出てきてはいますけれども、いわゆるボランティアという名前で地域から、言葉は悪いんですが駆り出されています。ましてや金沢マラソンのルートでない地域の方々もそういう役割を担っていると

ということだけはぜひ理解しておいていただきたいというように思います。

ちなみに、当初、前市長がこれをやるときに、数年たったら民間に出す。民間とおっしゃったかどうか分かりませんが、アウトソーシングをするということで町会連合会と公民館連合会の協力を仰いだということを私は耳にしているんですけども、そういう事実があったかどうか、その場に私はいませんでしたから何とも言えませんが、そういう経過があったということだけぜひ理解をしていただきながら、私はできればアウトソーシングをしていただきたい。

ちなみに、当初のマラソン推進課は市の職員7名やったんですけど今は8名ですね。どうして1名増えて、その上に県の職員が1名いて、会計年度任用職員が5人もいて、決まったシステムをやり切っていくのに職員が増えていくのはよう理解できません。もしそういう職員がおいでなら、生涯学習課に回していただいて公民館対応をしていただきたいというふうに思います。これが2つ目。

3つ目。沖町のサッカー場の話も先ほど市長されました。平成30年に条例をつくっていただきますね。金沢市スポーツ文化推進条例。これは、悪い考えをすると、沖町のサッカー場を造るための後追いの条例ではないかと。この条例の文言の中にはプロスポーツの名前が入っています。具体的な名前ではありません。サッカー、野球、バスケットボール。市民あるいはスポーツ団体がやるのは分かりますけれども、具体的にその名前を出してあったときに、じゃ別のスポーツ団体が入ったときに条例を変えるのかも含めて、私はこれは後追いのための条例ではないかというように思っています。

ちなみに、沖町のあのサッカー場ですが、延べで97億かかるそうですね。全体で97億。そして、自然芝だから年間360日のうち60日しか使用できないという話じゃないでしょうか。それをツエーゲンのホームタウンにするために、うがった見方ですけども。

ちなみに、新潟にもアルビレックス新潟というプロサッカースポーツ、今J2ですけども、新潟市は圏域で130万人の市民がいるんですよ、130万。金沢市の周りにどんだけの人がありますか。ちなみに新潟は年間ホームでの観客動員数は1万5,000から3万。金沢市は大体1,500人から多いときで3,000人。

これをこの後どうしてお守りしていくんですか、維持費を含めて。360日のうち60日しか使用できないグラウンドを100億かけて造って、この後どうされるのか。これは村山市長の責任でも何でもありませんけれども、大変な荷物を抱えていくということになるということだけ申し上げておきたいというように思います。

幾つか、初めてお会いしましたので申し上げたいことはありますけれども、市長の関わり、責任でないこともいろいろありますけれども、市長の責任で何としても改善してほしいのは町会連合会と公民館との関わりです。ぜひよろしくをお願いします。

#### 【村山金沢市長】

初めに、保育所の関係、これは合併の背景があるというのはもちろん承知をしております。今回、特に双葉と薬師谷については、土砂災害危険区域の近くであるということであったり、あるいは川の氾濫の想定などもあったりということもあっての建て替えの検討というところが発端でありました。人口の問題ということではなく、そちらが元だというように思っております。

公民館と町会のところだけちょっとお答えをさせていただくと、私は全く別物だと思っています、公民館と町会ですので、どっちが上、どっちが下ということもなく、それぞれ役割があるというように思っております。もしそういった意識があるようであれば、どこら辺にあるかなというように思いますので、そこもざっくばらんところで町会のほうには聞いてみたいなというように思っております。

マラソンのアウトソーシングの話はちょっと聞いたことがないので、これも確認をしてみたいというように思います。先ほどボランティアと一口に言いましたけれども、ご協力の下に成り立っているということはもちろん重々承知をしております。協力いただいている、コースだけではなくてコースの近くにいる方々、あるいはそのために道路が通れないという方々も非常に多くいらっしゃると思いますので、その辺りのご協力をいただいていることには大変感謝をしているというところであります。

#### 【浅野町公民館】

2つほど質問したいんですけれども、私たちの町、浅野町校下には、皆さん御存じのとおりオウム真理教の山田らの集団と、それから今世間を騒がせております統一協会、なぜか知らないんですけれどもこの2つが浅野町校下にあるんですよね。その辺を市のほうではどのように考えているのか。

今日ここに危機管理課長さんがおいでしますので、いろいろ御存じかと思っておりますけれども、我々は週に3回監視を行っております。しかし、我々が監視を行っている間には山田らの集団の信者という者は全然やって来ません。そして我々が帰った後、10分か15分ぐら



いには入ってくるんです。そういう感じで、いちごっこをやっておりますが、これから先、金沢市のほうではどのように対応していくのか。

そして今、4者会議というのもやっていますよね。金沢市、それから公安、それから我々の協議会、そして東警察署。4つでやっておりますけれども、はっきり言って我々の質問に対しての答えが100%返ってきません。それは公安の考えもあるかと思っておりますけれども、その辺のことを金沢市のほうでももう少し考えてほしいなと思っております。

もう一つは、二、三年前から浅野町公民館の移設を考えております。生涯学習の課長さんがおいでますので御存じかと思っておりますけれども、はっきり言いまして土地がないんです。それで弱っております。

そして、浅野町公民館はあと四、五年で年数が耐用年数がたちます。そして市のほうから希望というかあったのは、児童館、今ありますけれども、児童館と合併して統一施設を造ったらどうですかという話を聞いたんですよ。我々としては、まず公民館を建てて、その後10年か15年後ぐらいに児童館を建てたらどうかなという話をしたんですけれども、市のほうでは、いや、それではちょっと面白くないということで、今、土地の問題で我々は詰まっております。

その辺、生涯学習課の課長さん、どのように考えているのかちょっと話をしてほしいなと思っておりますので、よろしく申し上げます。

はっきり言いまして、公民館はあと四、五年ですね。児童館はまだ15年あるんですよ。ということは、5年後ぐらいに合併させたとします。ということは、10年後、市のほうではコミュニティセンターを考えているんじゃないかなと私は思っているんですけれども、その辺はどうでしょうか。要するに、金沢市から公民館をなくしてコミュニティセンターの方式に移っていくのではなかろうかと思うんですが、その辺のご意見を聞かせてください。

#### 【千坂公民館】

お答えは必要ないんですけれども、今ほどの村山市長さんの講演、大変参考になりました。

金沢にはオーケストラ・アンサンブル金沢というのがあって、この運営費の4割は金沢市が負担しておいでるわけで、ですから運営は県と市と仲よくやっているんでしょうけれども、もっと金沢市内の小中学校にプロの生の演奏を届けるような予算措置というのをこ

れから考えてほしいなというふうなことを思います。県では若干予算は持っていたらいいんですけれども、どんどん減っているみたいです。その辺のところを金沢市のほうでも積極的に考えてほしいと思います。

それから、美大の話も出ましたけれども、美大は美術ということ中心ですけれども、昔からよく言われているんですけれども、やはり金沢の伝統芸能というものを何らかの形で大学で講座を設けるというようなことを将来的に考えてほしいと思います。優れた師匠もたくさんいるわけなので。

先日、芸術村のほうからのメニューで、公民館で伝統芸能の会をやりました。非常に皆さん喜んでいただきましたし、そんなようなことで伝統芸能の講座を美大の将来に考えていただきたいなというふうなことを思います。いろいろ障害は多いと思いますけれども。

それと、まちづくりの件については、これは前山出市長さんのまちづくりの哲学というものは、本も何冊も出ていますし、これを読むと、ほとんどそれで尽きてしまっていると私は思っています。ですから、まちづくりの基本の哲学は、そこに沿っていけば私は間違いはないんだろうと思っていますが。

私、一つ言いたいのは、都市政策局長さんもおいでるので、関係あるかどうか分かりませんが、金沢は南のほうへどんどん開発が伸びていったわけです。浅野川から以北、我々の住んでいる地域というのは、どちらかというとり残されたというような印象を持つ人たちが非常に多いです。今、福久のほうに環状道路がタッチします。そういうこともありますけれども、何か金沢市のほうで文化的な、そういう公的な施設をぜひご検討いただきたいというふうなことを私は希望しています。

それから、コミュニティセンターのことも言おうと思ったんですけれども、これは社会教育法にバックボーンとしてある公民館のアイデンティティですので、コミュニティセンター化というものは絶対やめていただきたいというふうに思います。行政の下請になるような気がしてなりません。

それから、公民館の予算というのは2年前の公民館の決算に従って計上されます。まさにコロナで大騒ぎの時期です。主要な事業はできませんので、いっぱい予算が余りました。余っていますけれども、余った分は町連に吸い上げられています。私らの公民館は。いいか悪いかは別なんですけれども、そういう状態で、予算的にはそんなに潤沢ではないんですが、2年前の予算で計上されますと来年の社会教育大会とか夏祭りとかができないので、要するにコロナ前の予算を基本にして計上していただきたいというふうなことを切に

願っています。

それから、町連との関係というのは、先ほどお話もありましたので。これは実は私どもの館でも苦勞しています。そういったこともありますので、ぜひ何らかの方法で解決を見ていただきたいと思います。

それから、小さな公民館が幾つもあります。金沢方式は25%地元負担ということになるわけですが、これはこれで非常にありがたい制度ではあるんですが、小規模公民館というのは、それさえも対応できないような公民館も多分あるはずですよ。例えば主事なり主事補の賃金を上げるわけにもいかないというような状況になっている可能性もあります。

そういうようなことがないように、75%、25%という仕切りをもう少しフレキシブルに、いろいろ動かすことができないかどうかというようなことも、ぜひ考えてほしいなというふうなことを思います。

勝手なことを言いましたけれども、私、2年ちょっと公民館長をしていますけれども、いろんなことが少しずつ見えてきているんです。まだまだこれからいろんなことが見えると思いますけれども、またよろしく願いいたします。

#### 【山崎危機管理課長】

オウム真理教の対応につきましては、地元の対策協議会のほうの支援を引き続き続けてまいります。また、関係機関と連絡を取り合っておりますので、そちらのほうからも併せましてオウム真理教の解体に向けた活動のほうを実施していきたいというふうに思っております。

また、全国の関係市町の対策連絡会、こちらのほうとも定期的に情報交換を行っております。また、国への要請活動、こちらのほうにも参加をして、オウム真理教の解体に向けたいろいろな活動を金沢市としてもしていきたいというふうに思っております。

統一協会につきましては、現在、国のほうでもいろいろ法的なものをというふうなことで対策をするようなことも報道されております。金沢市としては、そちらのほうを注視してまいりまして、今後の対応につきましては、また地元の対策協議会の皆様とご相談しながら進めさせていただければなというふうに思っております。

よろしく願いいたします。

**【安宅生涯学習課長】**

生涯学習課です。いつもお世話になります。

まず、浅野町公民館のお話ですけれども、私、十分承知しております。話も聞いております。以前の町会連合会のまちづくりミーティングのときにも、そういうお話が出たかと思えます。そういう話を聞いて、すぐに対応させていただいております。

ただ、土地をどこにするかということは、基本的には地元のほうでやっていただかなくてはいけないことかなというふうに思っております。どこがいいのかということについてのご相談は幾らでもこちらのほうでさせていただいておりますので、また何か分からないことがあれば言っていただければいいのかなというふうに思います。

コミュニティセンターのお話が千坂公民館さんからも出ましたけれども、何かそんな話があったのか。私はちょっとそういう話があるとは。

**【千坂公民館】**

ありません。ただ、七尾市はなりましたでしょう。白山市が予定ですね。じわじわと全国的にそういう傾向はありますので、それはやはり私らとしては危機感を覚えます。ということなので、金沢市のことについて言っているのではありません。

**【安宅生涯学習課長】**

きっとそれ自身は、皆さんとまた考えながらやっていかななくてはいけない話だろうと思えます。先ほどおっしゃった小規模の公民館が成り立たないということもきっと出てくると思えます。そうしたときに、どうしたらいいかということを考えていく上で、そういう議論というのは出てくるのかなと思えます。

今、私の知っている中では、そういうお話はないので、金沢方式で公民館をやっていくということだけしか私のほうは分かりませんので。今のところは、そういう話はないということになります。

**【安宅生涯学習課長】**

予算の算定については、今から取りかかります。皆さんのご意見を聞きながら、来年度どうするかというのは、また考えさせていただきます。

**【浅野町公民館】**

それからもう一つ、4者会議、今やっていますわね。市長さん、一度出席してください。どういう感じでやっているのか。

そして、馳さんが知事になりましたね。全国のオウム対策協議会の会長さんが馳さんになったんです。馳さんも出たいという話があったんですけども、今回ちょっと時間がなくて、今月末に決まったらいいんですけども、市長さん、もし時間があったら一度出てきてください。どういう感じでやっているのか。

ちょっとがっかりすると思います。

**【村山金沢市長】**

そうですか。オウムについては、私の先輩が取られたり、拉致されたというか、帰ってこなかったりということがあって、非常にあの団体に対して嫌な思いを持っております。そして、浅野町校下の皆さんには、統一協会も含めてご心配をかけているというように承知はしております。

今いつ4者会議に行けるかということと言われると、かなり日程がぎゅうぎゅうに詰まっていてなかなか難しいんですけども、なるべく行かせていただきたいというように思います。

そしてもう一つ、幾つかご指摘いただいた中で、予算あるいは来年度以降の話で言えないことがたくさんあつたりもしますけれども、OEKをもっと生かしてという話は非常にありがたい提案だと思っております。

あと、個別に回答できるところは追って回答するということになると思います。

**【旭日公民館】**

すみません。ほんのちょっとだけお願いしたいんですけども。

私ども、旧の朝日小学校、そして上平地区には旧の上平小学校があるんですが、どの小学校も大変老朽化してしまっていて、いざ災害になった場合に、どの2つの建物も災害の避難場所になりません。そして今、災害のグッズでテントとかいろんなものをたくさん配布していただいておりますけれども、いざ避難しようと思っても、うちのところも高齢者の方が多いので、集まって一人一人がテントをつくって皆さんに避難してもらえるような仕事ができるかどうか。

それで、何年か前に朝日小学校の体育館、耐震構造の基礎にならんのかどうかということ審査してもらったということを知っています。その検査結果によって、恐らく無理だという判断が下されて、それ以後、全然対応がないんですよ。せめて、朝日小学校の体育館だけでも何とかして、この頃建設業界が発展した力を持っていますので、その力によって耐震構造をされて、せめて1つの学校の体育館だけでも避難場所にしていただきたい。これは地元の大変熱いお願いであるし、希望でございます。何とかお願いできたらというふうに思います。地元の声も多いので、よろしくお願ひしたいと申します。

**【村山金沢市長】**

先日伺わせていただきまして、ありがとうございました。

外から見る機会があったんですけども中に入ったのは初めてでして、そして木造校舎の本体も何とかできないかなというように思っているんですけども、今は私の思いだけなところなので、これからどのように使っていくか、これは総務局のほうになりますけれども検討していきたいというように思っております。

**【千坂公民館】**

今日はこういう機会を持っていただきましてありがとうございます。

今、市長さんのこういう資料をいただいて、文化都市というのを、すごい素晴らしい文化都市をつくり上げていただいていると思うんですけども、ただ、その中で、高齢者や少子化対策の問題がちょっと不足しているように思っています。ほかの都市や富山市さんでも、まちなか診療所というのをつくって、地域包括ケアシステムの中で高齢者も子どもも含めた住民がどうやって安心して幸せに暮らせるかという取組をやっております。金沢市も、この文化都市というのはすごい成功されたので、今後は住んでいる住民のために、そういう素晴らしい都市をつくり上げていただきたいと申します。

これはお願いです。よろしくお願ひします。

**【村山金沢市長】**

ありがとうございます。

地域包括ケアシステムについては、実は金沢が先取りをして、それに国の制度ができて、そこにどう合わせるかという形になって、なかなか難しい状況もあります。金沢ならではの

のこれまでの高齢者福祉と子ども施策がそれぞれあったというように思います。そちらを重視しながら、また進めていきたいというように思っておりますけれども、なかなか文化についての話はしやすい中ではあるんですけれども、高齢者施策については、例えば未病という病気にならないための政策をどうしていくか。それによって、より快適に老後が過ごせるような健康寿命を延ばすということなども進めていきたいと思っておりますし、子どもに対しては、先ほど文化の話をしましたけれども、そのほかの部分でできることを練っているところであります。

決して文化ばかりやるという話ではないと思っておりますので、またご意見をいただければというふうに思っております。

#### 4 市長まとめ

##### 【村山金沢市長】

今ほど少し締めくくりのような挨拶をしてしまいました。

本日、様々な意見をいただきました。北部地域の課題というのは非常に根が深いというように思っております。これに対してどう向き合っていくかということは、金沢市というある意味人口的にも体力があるところだからこそできるというところの強みもあるというように思っています。全体的に過疎という形になっていくとその体力もないという中ではありますけれども、そういった中で、どう地域を守っていくかということこれから考えていきたいと思っておりますので、またご意見をいただければというように思っております。

本日はありがとうございました。